

大垣西濃信金「コンサル窓口」開設1周年



中小事業者の経営相談を受ける「だいしんビジネスでらす」の担当者たち(奥)＝大垣市恵比寿町、大垣西濃信用金庫本店営業部

相談652件、計画上回る

大垣西濃信用金庫(大垣市恵比寿町)が運営する中小事業者の無料相談拠点「だいしんビジネスでらす」が3日、開設1周年を迎えた。6月末までの相談件数は当初計画の600件を上回る652件と好調だ。

岐阜支店(岐阜市加納城南通)、北方支店(北方町東加茂)、本店営業部の3カ所に設置。出張相談も行う。内訳は各拠点での相談

が計243件、出張相談が314件、連携している大垣ビジネスサポートセンター(ガキビズ、大垣市小野)での相談が95件。

担当する若山謙一ビジネスサポート部ビジネスサポート課長は「通常業務の中で、涉外担当者がビジネスマッチングなどの経営相談を受けることが増えた」と1年間取り組んできた効果を指摘する。

4月からは同金庫の職員同士で顧客のビジネス情報を交換するネット掲示板の運用を開始。掲示板の活用により、ビジネスマッチングの成立件数は昨年の2倍近いペースで進んでいるという。

若山課長は「1年間は体制構築の時期。次はコンサルティングの風土を全体で醸成していきたい」と意気込んでいる。(鈴木隆宏)